

しゅみ かいたく
趣味は開拓

こうちょう いしおかひでひさ
校長 石岡秀久

以前、ジャンベ留学生の春歌さんが住んでいた教職員住宅の除草をしました。

はるか　すむまえ　ひと　すんで　じき　あ
春歌さんが住む前は人が住んでいない時期もあり、荒れてしまっていたのです
しゅうぜん　せいそう　たしょう　す　じょうきょう
が、修繕をしていただいたり、清掃をしたりして多少なりとも住める状況には
なっただと思います。人が住むことで、荒れや傷みがずいぶん軽減できました。
じょうそう　お　あと　じゅうたくちまえ　ちくりん　ひざ　さえぎ　けいかん　わるい　き　か
除草を終えた後、住宅地前の竹林で日差しが遮られ景觀が悪いことが気に掛か
り、ついに竹林伐採に手を出してしまいました。

事前に竹を伐採しても良いということは確認していたのですが、土地は村所有の土地らしかったので、心置きなく伐採いたしました。折れた竹や枯れた竹、雑木で難儀しました。途中で「なんで手を出してしまったのだろう。」と後悔しながらも拓くことができました。以前と比較してもずいぶん日差しが差し込むようになったのですが、ガジュマルの枝が覆い被さっていました。取り除こうにも私の力量では伐採できそうもありませんでした。

そこに森山（清）組の高野さん、濱崎さん、大輔さんが重機とチェーンソー、ダンプ
でガジュマルの枝を伐採、除去してくださいました。おかげさまで、風通しの良い
快適な空間になりました。森山（清）組の皆様、ありがとうございました。また、
伐採の時に声かけいただきました方にも感謝いたします。



＜^{みらい}未来を^{ひろ}拓くために＞～^{りっしき}立志式～

橋本佐内の啓発録から14歳（昔の元服）を期に「志を立てる」式を行いました。子供たちは式に向けて多くのことを学び、自分の未来を見つめました。どんな人になろうか？どんな仕事を目指そうか？そのためにどのように過ごすべきか、「座右の銘」を書道で掲げ、想いを文章にしたため、集会室の壇上で胸を張って発表してくれました。そして、決意のジャンベ演奏。3人の見事なハーモニーに胸を打たれました。これからも、学園の子供たちを見守り、声をかけ、島の子として、彼らの成長を手助けしていただきたいと思います。よろしく願いいたします。



じぶん げんかい ひろ **<自分の限界を拓く>** なわ と しゅうかい **～縄跳び集会～**

たいいくかん かえ こども ひょうじょう さいこう しゅんぱつりょく じきゅうりょく た い み ん ぐ
 体育館から帰ってきた子供たちの表情が最高でした。瞬発力、持久力、タイミング
 なお おお うんどうぎのう たか なわ と すこ せいちょう しぶん かくにん しゅうかい
 など多くの運動技能を高める縄跳び。少しずつ成長している自分を確認しつつ、集会で
 しぶん げんかい こ かい 2じゅうと び
 は自分の限界を超えてくれたようです。「ちょっと貸して」と2重跳びをしてみると・・・

なわ ひ あし げきつう こども すこさ あらた
縄が引っかけり足に激痛が！子供たちの凄さを改め
おも し 知らされました。 は や ふ さ と しゅうへい
て思い知らされました。ハヤブサを跳べる 秀平さん、
うしろ 2 じゅうと 2 じゅうと あいり こうがくねん
うしろ2重跳びもできる愛理さん、さすが高学年！




しょうらい ひらくもの
＜将来を拓く者たち＞～英検へのチャレンジ～

ぜんこう　ちょうかい　　　　　えいけん　　　　　ひょうしょう
全校朝会で英検の表彰が
おこなわれました。　　　　　　　　　　　こども
行われました。たくさんの子供た
うけて　ごうかく　かち　とって
ちが受けて、合格を勝ち取ってく
れました。あおば
んなの努力がすごい！



しま ひらく
〈島を拓く〉～ツバキの実から油へ～



まいとしあきと つばき
毎年秋に採っているツバキの
み しゅつか たな
実は出荷するだけでしたが、棚
つぐ こうし かこう
次さんを講師に迎え、油に加工す
ほうほう まな いおうじま
る方法を学びました。硫黄島の
さんぎょう し
産業を知ることができました。



〈学校へ行こう!〉～お立ち寄り下さい～

「その15」補修船・図書館見学(リモート)！

おきていぼう ほしゅうせん けんがく
沖堤防の補修船の見学をさせていただきました。

た。わくわく・ドキドキしながら船の中へ。また、
けんりつ としよかん た のうえせんせい り も ー と
県立図書館の田之上先生からリモート
としよかん つ あ ー おこな
図書館ツアーを行っていただきました。げんば
ね っ と と しょうらい む
ネットを問わず将来へ向かっています。




「その 16」若い目掲載～家族への想い～

太陽さんの投稿が掲載されました。想いが伝わってきました。

三島陽一郎先生の年
海老原 尚
僕が住んでいた島高
には島高がない。だから
中学校を卒業すると、碓
氷高から青島本町の高
校に通ったことになる。そ
して3月になると、僕の
姉が島高に立つ。
姉は、とても面白く、人
を笑顔にするお日さまの
ようだった。その姉が高
校受験を迎え、廣瀬へ
行った。僕は兄と弟はつ
ちんと3人いる留守番
で、話し相手がいなくて
退屈だった。姉が、碓
氷ののがたまりつづめた
のに、これからずっと
と想いを少し寂しいそ
持ちはなかった。
合奏会の日、僕は
分の上で、ではないの
でも緊張して、姉は
とて驚かされた。姉
学校から帰ると、僕
はずきむじむじとな
と聞いた。そうなの
と、お日さまのよう
な「合奏」と教
れた。僕は、とても
いい気持ちで姉がい
なつて、少し寂しい
がついた。それ
卒業まで、少し
と過い時間を知
たい。そして、姉
を旅立って日英
うと息づ。 (三島)

「その17」 じゅぎょうさんかん 授業参観・PTA

じゅぎょうさんかん がくねんまつ p た ひら かれました こども
 授業参観と学年末PTAが開かれました。子供た
 は き じゅぎょう う
 ちはいつもより張り切って授業を受けていました。
 さい ころ とう く
 PTAではサイコロトーク
 ふ かえ
 で振り返りました。



「その18」卒業式・前期課程修了式

3月15日集会室で、9年生の卒業式及び6年生の前期課程修了式が行われます。次のステージへ向かう子供たちの立派な姿にご期待ください。詳細は別途案内をご覧ください。

三島硫黄島学園の様子はHPで。右のQRコードもしくは「みしまっ子」で検索。
公式Instagram「mishimakko1」

